

五ヶ瀬町立坂本小学校関係者評価書

NO		評価項目	自己評価	関係者総合評価	学校訪問時の感想及び要望等
1	満足度及び職員・子どもの態度	子どもたちは、毎日楽しそうに学校に通っている。	B	B	<ul style="list-style-type: none"> ○ 登校時に笑顔と大きな声でのあいさつができており、楽しい通学の証である。 ○ 児童のアンケートで、「学校は楽しいですか」の問いに「あまり」と答えている児童に対応できると良い。 ○ 学校は地域や保護者の信頼を得ている。 ○ どの学級を見ても熱心に指導している。 ○ 運動会、発表会、収穫祭等を見た際に、職員のまとまりの良さを感じる。 ○ 来校した際の丁寧な対応に気持ちよく訪問できる。 ○ 学校行事や体験活動における参観の方法についての学校の工夫は認めるが、地域の方々の声を聞く場がないことが残念である。公民館長、組長などの話を聞く場があるとよい。 ○ 赤谷商店街など、地域外で会った際にも、児童の方からあいさつをしてくれる。
2		「地域の子どもたちを本校で学ばせることができてよかった」と思っている。	A	A	
3		職員は、教育活動に熱心に取り組んでいる。	B	A	
4		職員は、まとまりがあると思う。	A	A	
5		職員は、本校に来校した地域住民や保護者に明るくていねいに対応している。	A	A	
6		学校行事や体験活動には、地域住民や保護者が参観しやすいよう工夫している。	B	B	
7		子どもたちは、学校内外でしっかりとあいさつができています。【五ヶ条「あ」】	C	B	
8	保護者地域との交流	普段から教職員と保護者で交流ができています。	B	A	<ul style="list-style-type: none"> ○ 努力は認めるが、どのように交流を進めてよいか分からないという人もいます。 ○ 地区担当教員に対し、地区からも積極的に案内を出すべきである。 ○ 地域のお祭りや清掃などに子どもたちの参加が見られ嬉しく思う。高齢化が進む中で、学校と子どもたちの存在は大きく、地域の支えになっている。
9		教職員が地域の行事に積極的に参加するなど、地域住民との交流ができています。	B	B	
10		地域の行事に子どもたちが積極的に参加・協力する体制ができています。	A	A	
11	危機管理・情報公開	防災訓練をはじめ、非常災害時の対策を講じている。	A	A	<ul style="list-style-type: none"> ○ 事故やけがが発生していない。 ○ 学校の教育方針については、一部の保護者の方に浸透していない様子がみられる。 ○ いじめが発生したことを事実として受け止め、適切に対応したことが良かった。 ○ 学校通信は興味をもてる内容で良い。
12		学校の教育方針や重点的な取組が明確で、保護者に浸透するよう努めている。	B	B	
13		いじめ防止のための対策やいじめ発生時の対応・体制がとれている。	B	A	
14		配付資料やホームページ等で、学校や子どもたちの様子（成績を含む）を適切に公開できている。	B	A	
15	環境	学校内の掲示物を工夫するなど、児童の学習環境が整えられている。	B	A	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各教室における掲示物が分かりやすくできて良い。 ○ 教室だけでなく、トイレなどの履物もきちんと整えられている。 ○ 子どもたちには、美しく整った環境の気持ちよさを肌で感じ、自分で掃除や整理整頓ができるよう育てて欲しい。
16		清掃・整理整頓が行き届いており、明るく清潔な環境の中で教育ができています。	B	A	
17	確かな学力	諸学力調査の結果を分析・考察し、指導に役立てている。	B	A	<ul style="list-style-type: none"> ○ 職員は学習指導に対し良く努力している。一人一人に対しきちんと指導をしている。 ○ 少人数指導により、指導が行き届いている。 ○ G授業は、一般の方からの学びが大きい。町のルーツを知ることで、発展につながると思う。 ○ 読み聞かせの後の児童からの感想は無くても良いと思う。ただ楽しめばよいと思う。
18		授業は、子どもたちにとって分かりやすく一人一人の実態に配慮されている。	B	A	
19		G授業は、子どもたちの成長につながっていると感じる。	B	A	
20		授業等で、子どもたちの学力が向上していると感じる。	B	A	
①		一人一人の児童の実態に応じた個別指導を適切に行っている。	B	A	
②		読むこと・話すこと（音読、スピーチ集会等）、書くこと（作品作り、ノート指導等）をとおして、表現力の育成に努めている。	B	B	
21	重点取組事項と成果	地域の人材や資源を学習活動等に効果的に活用するなど、五ヶ瀬（地域）のよさを幅広く認識する教育活動が意図的に実施されている。	A	A	<ul style="list-style-type: none"> ○ G授業・遠足などを使って支援に取り組んでいる。山菜、木の実のことも教えたい。 ○ 親でも知らないことを子どもたちが知っているのが良い。 ○ 地域の方の手助けをしてくれた児童がいた。 ○ 通学路の危険箇所を、月に1回でも保護者と一緒に見に行くなどすると良い。
22		学校行事や体験活動の目的等は、保護者に理解され、内容は充実している。	A	A	
23		本校の教育活動により、子どもたちは思いやりの心が育っていると感じる。	B	A	
24		読書推進の取組により、子どもたちが読書に親しんでいると感じる。【五ヶ条「う」】	B	C	
③		危機管理体制を充実させ、家庭や地域、関係機関と連携して、安全教育の徹底に努めている	B	B	
25	健康・体力	早寝・早起き・朝ごはん（朝大豆）、健康な歯や口腔の衛生等、健康的な生活習慣づくりのための取組に努めている。【五ヶ条「い」「え」】	B	A	<ul style="list-style-type: none"> ○ 家庭での指導が大切である。保護者が子どもたちを十分に教育していくべきである。 ○ 頑張っている家庭が多い。 ○ 運動会を見てもたくましく育っていることが分かる。成果が出ている。 ○ 本年度は、インフルエンザの罹患者が少なかった。
26		テレビやゲーム等のメディア利用の適正化に向けて、家庭と連携した取組に努めている。【五ヶ条「お」】	B	A	
27		体力テストの結果や体力向上プランをもとに、児童の体力向上にしっかりと取り組んでいる。	B	A	
④		すこやか習慣の取組により、健康な生活習慣についての意識付けができています。	B	A	
⑤		体育指導や立腰指導により心身の健康増進が図られている。	B	A	

【平成30年度の総括評価】

- 目標に向かい、一人一人の児童の皆さんと向き合い、努力されている姿は、全職員の方々に見ることができる。
- いじめに関しては、早期発見は望ましいことですが、今はなかなか難しいものがあると思う。事案後の対応、解決こそ大事だと考える。
- 【五ヶ条】の「う」と「お」は継続が難しいようだ。家族の努力が大変必要になると思う。
- 地区民、保護者の方々数名に学校に関する話を聞かせていただき、「とても信頼のおける先生方よ」との言葉をいただいた。あるお母さんは、「親として対応できない分まで心を尽くしてくださることに感謝です。」と、涙ながらに話してくださいました。
- 学校から地域へコミュニケーションを取ろうと働きかけるのと同時に、地域からも学校職員とコミュニケーションを取ろうと努力する必要がある。
- 読書に関しては、親や教師など、身近な人が本を好きになり、紹介したり話をしたりすることが大切である。読み聞かせから日常的な読書につなげていくことが必要だと考える。